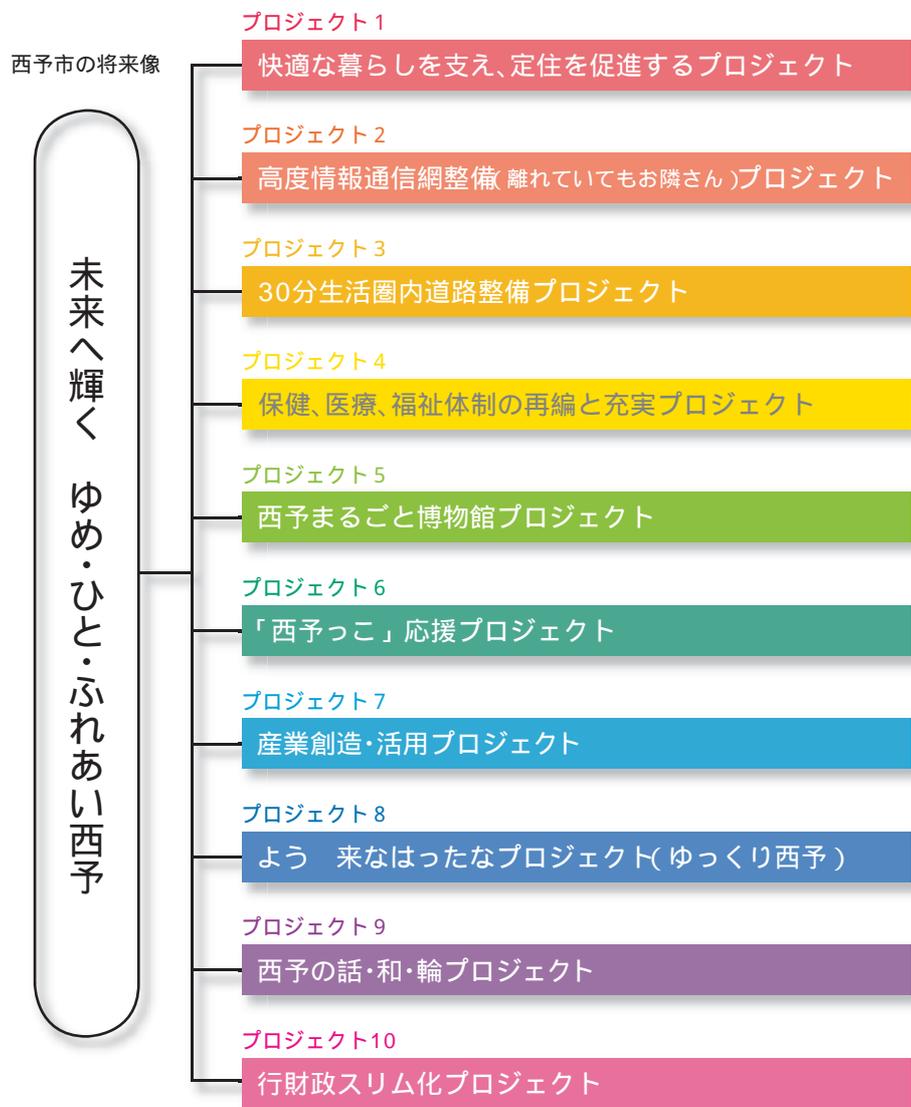




基本構想 第3章

未来を拓く 西予市重点プロジェクト

西予市の将来像「未来へ輝く ゆめ・ひと・ふれあい西予」の実現を図るため、5つの各分野の施策を横断的に取り込むとともに、現在の課題を発展的に解決していく事業を「重点プロジェクト」として位置づけ、中長期的な視野に立ち、次の10プロジェクトに重点的に取り組むこととします。



プロジェクト

【project】
企画。計画事業。研究開発計画。

プロジェクト1

快適な暮らしを支え、定住を促進する
プロジェクト

快適な暮らしの確保と利便性の向上は、若者の定住に役立つとともに、本市に住みたいと感じる市外の人々を誘引する重要な条件でもあります。

このため、全市的な下水道の整備、多様かつ優良な住宅の整備、家族で憩うことのできる公園の整備、臨海部から山間部まで変化に富んだ地形を有する本市の特徴を活用した環境・景観づくりに努めます。

プロジェクト2

高度情報通信網整備(離れていてもお隣さん)
プロジェクト

高度情報通信基盤の整備により、学校教育の充実や生涯学習の条件整備、地域産業の振興などに役立てるとともに、行政諸手続きへの活用等を図って、住民の利便性の向上に努め、広大な地域にあってもお隣感覚で“会話(情報の伝達、双方向通信*)”のできる地域づくりを推進します。

プロジェクト3

30分生活圏内道路整備
プロジェクト

市内の移動が“30分”で可能となるような道路ネットワークの確立を目指して、幹線道路・生活道路の整備とネットワーク化を推進します。

また、市域を東西に結ぶ横軸の道路整備の検討のほか、バス路線の整備・拡充に努めます。

双方向通信

見る側と見せる側が相互にアクセス(接近・伝達)し合えること。

プロジェクト4

保健、医療、福祉体制の再編と充実 プロジェクト

だれもが健康で安心して暮らせるよう、地域ごとの保健・医療・福祉のネットワークと全市的な体制の再編・確立に努めます。

また、中核となる医療機関の確保については、市内医療機関や広域的医療機関との連携のもと、市民ニーズと将来の市財政の見通しなどを踏まえて、そのあり方を市民参画のもとで検討していきます。

プロジェクト5

西予まるごと博物館 プロジェクト

本市の持つ多彩な自然環境や社会環境により育まれた地域の生態系や古い町並み等の歴史的、文化的資源を再生・保護・活用し、市域がそのまま博物館(エコミュージアム^{*})として機能するような生涯学習の仕組みづくりや、イベント^{*}の開催などに総合的に取り組みます。

またこれらを、市のアイデンティティ^{*}(独自性)の確立、市民の誇りづくり、来訪者との交流機会の拡充などにつなげ、本市の協働^{*}と学びによるまちづくりの一環とします。

ニーズ

【needs】
必要。要求。需要。

参画

事業・政策などの計画に当たり、一緒に計画を立てること。

エコミュージアム

エコロジー(自然環境保護)とミュージアム(博物館)の合成語で、地域のある一定の領域(生活圏などの地域の広がり)において、そこに点在する有形無形の文化財や史跡、自然環境、産業遺産など、地域のさまざまな資源をあるがままに、あるいはより良い状態に保全し、住民自ら調査研究し、保存しかつ学習していく活動のこと。

イベント

催し物。行事。

アイデンティティ

(独自性)

【identity】

自分が自分であるという独自性、主体性。都市におけるアイデンティティとは、他の都市とは異なった都市の特性、個性のこと。

協働

同じ目的のために、それぞれの役割分担のもとで協力して働くこと。

プロジェクト6

「西予っこ」応援
プロジェクト

少子化問題や青少年の健全育成などは全国的にも、本市においても大きな課題となっています。このような中で、子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりのために、保育所・児童館などの保育サービスの拡充、相談などの子育て支援機能の拡充、助成制度の拡充・創設、安心して遊べる場の整備など、子育てに関わる総合的な対策の充実に努めます。

また、スポーツ少年団の育成から総合型地域スポーツクラブの育成をはじめ、スポーツ大会の誘致、大学や社会人などのスポーツ合宿の誘致などを図り、スポーツ立市としての機能と体制の確立を目指します。

プロジェクト7

産業創造・活用
プロジェクト

地域の振興と雇用機会拡大のため、農林水産業、商業、地場産業などの担い手の育成と条件整備による市外からの新規就業の確保に努めます。

また、農林水産業や商業との産業間連携によって相乗的な発展効果が期待できるような仕組みづくりを進め、これらに関連した企業誘致や起業支援に積極的に取り組むとともに、商業についても各地域の核を中心に歴史的景観を生かした環境整備と、にぎわいのある市街地づくりに努めます。

さらに、産業活動と環境保全についての調和を図り、積極的に環境の再生を進めて循環型社会※づくりに取り組みます。

総合型地域スポーツ
クラブ

地域住民が主体的に運営するスポーツクラブのことで、多様な興味・関心、さまざまな技術レベルを持つ人々が、世代を越えて集まり、いろいろなスポーツを楽しむことができる場。

循環型社会

環境への負荷を減らすため、自然界から採取する資源をできるだけ少なくし、それを有効に使うことによって、廃棄されるものを最小限におさえる社会。

プロジェクト8

よう 来なはったな プロジェクト（ゆっくり西予）

地域の持つ豊かな観光資源のネットワーク化を進めることにより、地域の魅力の向上を図るとともに、エコツーリズム、グリーンツーリズム、ブルーツーリズムなどのメニューを地域から発信していきます。これに加えて、滞在型・体験型・通年型観光の確立を図り、本市を訪れる人々がゆっくりとその良さを楽しむことができる環境整備に努めます。

また、観光ボランティアガイドの養成やイベントなど市民のホスピタリティの醸成を図ります。

エコツーリズム

【ecotourism】
自然環境を乱さないで自然保護を意識した観光。

グリーンツーリズム

【green tourism】
緑豊かな農山村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動の総称。

ブルーツーリズム

【blue tourism】
島や沿海部の漁村に滞在し、魅力的で充実したマリナイフ（海とつながりのある暮らし）の体験を通じて、心と体をリフレッシュ（元気の回復）させる余暇活動の総称。

観光ボランティアガイド
ボランティアで自分達が暮らしている地域等を案内、紹介している方々。無料もしくは低廉な料金で、訪れる旅行者に温かい地域の魅力を紹介する。

イベント

催し物。行事。

ホスピタリティ

【hospitality】
おもてなしの精神であり、相手の喜びを自分の喜びとして、相手に尽くすこと。

コミュニティ

【community】
居住地域を同じくし、利害をともにする共同社会。町村・都市・地方など、生産・自治・風俗・習慣などで深い結びつきをもつ共同体。地域社会。

ボランティア

【volunteer】
自発的に事業に参加する人。特に、社会事業活動に無報酬で参加する人。篤志奉仕家。

プロジェクト9

西予の話・和・輪 プロジェクト

市民相互の対話、市民と行政との対話のもとでまちづくりが進むように努めるとともに、子どもからお年寄りまですべての人が主体的に生き生きと活動できる環境の整備を図ります。

また、地域のコミュニティを大切にし、様々な地域活動の体験を通して、自ら地域づくりに取り組んでいけるまちづくりを進めます。

さらに、教育分野をはじめ、文化、スポーツ、健康、福祉、産業、環境、平和、人権、ボランティアなどすべての分野における学習と実践活動のプログラムと体系を確立するなど住民活動の支援機能を高めていきます。

プロジェクト10

行財政スリム化
プロジェクト

「小さな政府」の実現を目指して、職員の定員適正化、行政評価システム^{*}の導入による事務・事業の見直し、時代のニーズ^{*}に即応する組織・機構の確立、人材育成計画による職員の能力開発、“スピード”“顧客志向”“目標志向”“コスト意識”の徹底を図る新公共経営^{*}の手法導入などに取り組み、住民サービスの向上を大前提にして行財政のスリム化を推進します。



行政評価システム

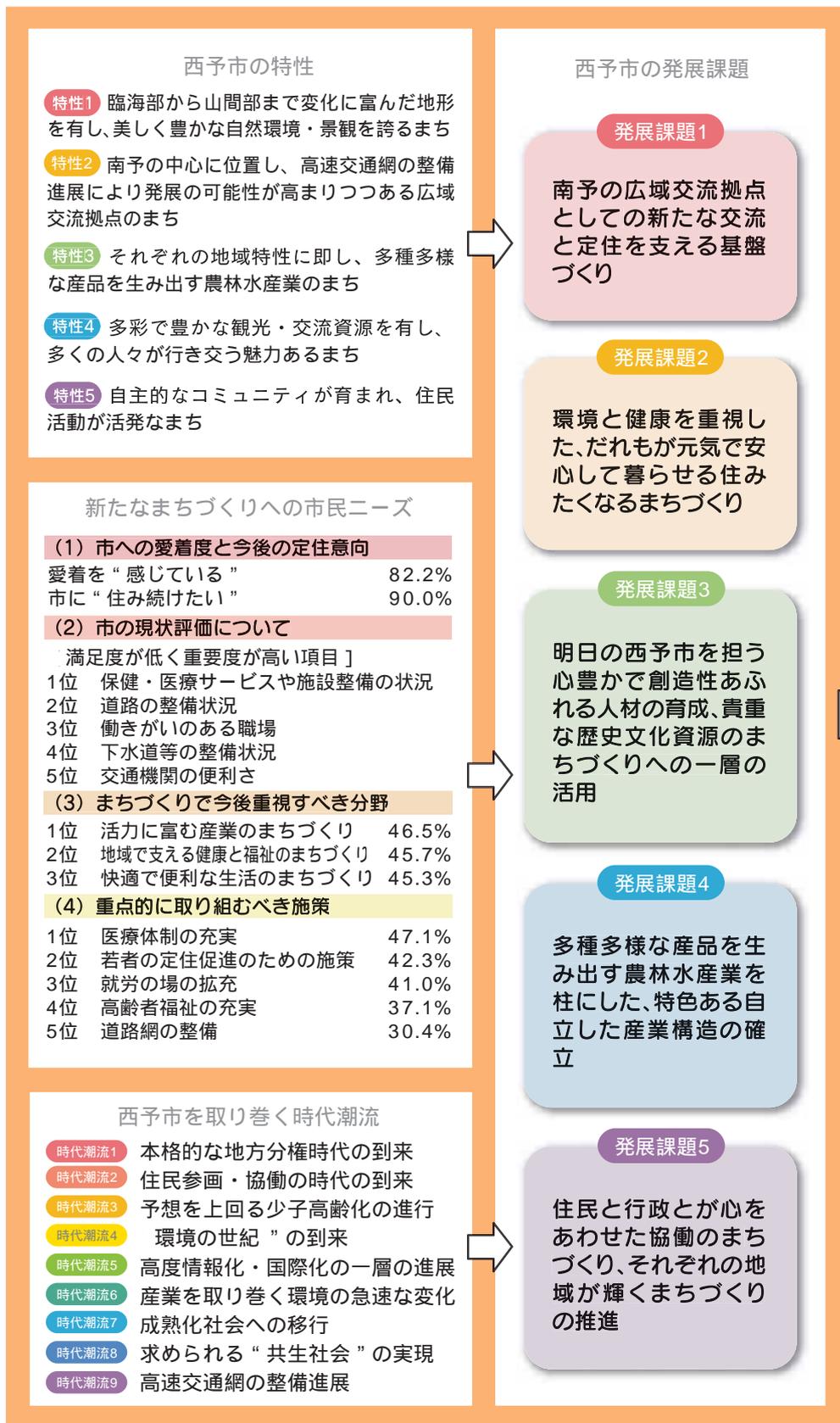
政策や事業等の行政活動について、一定の基準で、できる限りわかりやすい指標を用いて、その必要性や効率性、成果などについて評価し、総合計画の進行管理、予算編成等に活用するもの。

ニーズ

【needs】
必要。要求。需要。

新公共経営

民間企業で活用されている経営理念や手法を、可能な限り公的部門へと適用することにより、公共部門のマネジメント(経営)の革新を図ろうとする新しい公共経営の総称。



せいよ21」基本構想の構成

